

～科学技術週間記念講演会～  
正しく放射線を理解するために  
－放射線についてやさしくひもとく－

講師：藤田保健衛生大学 医療科学部 准教授 横山 須美 氏  
日時：平成24年4月21日(土)14:00～15:10(開場13時30分)  
場所：名古屋市科学館 サイエンスホール(B2)  
主催：(財)中部科学技術センター・名古屋市科学館  
共催：名古屋商工会議所・中部原子力懇談会

～ごあんない～

平成23年3月11日、東北地方太平洋沖地震とその後の津波によって、東京電力(株)・福島第一原子力発電所で事故が起きました。

原子力発電は、使われた燃料から高温の熱が発生するため、通常は運転停止後に原子炉内の水を循環させるなどして冷却しています。

ところが、地震と津波によって、こうした冷却に必要な電源と装置の機能が失われたことから、燃料が溶融し、さらに水素が発生して1、3、4号機で水素爆発が起きました。これにより原子炉建屋などが破損し、放射性物質が大気中に放出されました。

発電所から離れた関東周辺地域でも、局地的に線量の高い地域が次々と発見され世間を騒がせました。

当初は、五感で感じられないと恐れられてきた放射線・放射性物質ですが、最近は測定器を持っている人も増え比較的発見されやすいものになり、自分たちの地域は、自分たちの手で守ろうとする試みも出てきました。

今回は、放射線について正しく理解し、行動していただくため、その対応について、わかりやすくご講演いただきます。

この機会に、皆様お誘い合わせの上、ぜひご来聴下さいますようお願い申し上げます。

なお、講演会に引続き15時20分から科学技術映像祭上映会も開催いたします。

参加費：無料(入場整理券が必要です。常設展は有料) 定員：300名

申込方法：はがき又はFAXにて、住所、氏名、電話番号をご記入の上、下記あてへお申し込みください。後日、入場整理券を郵送します。

申込先：〒460-0011名古屋市中区大須1-35-18(一光大須ビル7F)  
(財)中部科学技術センター 科学技術週間記念講演会係

申込締切：4月7日(土)当日消印有効

(財)中部科学技術センター FAX:(052)204-1469 TEL:(052)231-6723

科学技術週間記念講演会 平澤宛

～参加申込書～

月 日

住所	〒	—	参加希望人数
ふりがな氏名			
電話番号	(	)	名

申込書にご記入いただいた個人情報は、来場者の確認、講演会等のご案内以外の目的には使用いたしません。